

大石和男学生部長からのメッセージ

想像力と思いやり

さて皆さん、ちょっと想像力を働かせてみましょう。あなたの自宅の近くで、狭い道を大勢の人たちが大声をたてながら横一列で歩き、あなたの通行の妨げをする。たばこの吸い殻やごみが捨てられる。知らない誰かが、自宅の駐車場にオートバイや自転車を停めていく。どうでしょう。とても腹が立つのではないのでしょうか。実は、これらはたびたび大学の周辺住民の皆さんからいただく苦情の内容なのです。



もう一度想像力を働かせてみてください。皆さんがもし何かの事故を起こし、最悪の場合、命を落としてしまったらどうなるでしょうか。あなたを愛する父母や兄弟、それに友人たちは、失意のどん底に落ちてしまうでしょう。実際に、後を追って亡くなるご両親もおられるほどです。普段、意識されることはないでしょうが、皆さんは一人ひとり愛されている大切な存在なのです。私たちは、相手の立場に立って想像力を働かせ、思いやりをはぐくむ訓練をする必要があります。そのうえで、自分を大切に、そして誇りを持って行動することが求められます。授業などのお付き合いを通して、私は素直で正直な本学の学生の皆さんをとても評価しています。私は皆さんの想像力と思いやりに期待しています。

《健康フラッシュ》

再会 秋にキャンパスで

もうすぐ夏休み、楽しむ計画は進んでいるでしょうか。貴重な体験をして、秋にまたキャンパスで会いましょう。でもやっとやっとの思いで前期を過ごしている人は、休みになって一息ついたのもつかの間、後期のエンジン再始動が思うようにいかないことがあるかもしれません。

大学に登校しにくくなった人の多くは、1、2年次生の後期から足が遠のいています。前期は頑張ったものの、息切れ状態になるようです。自らの内面に目を向けたことで一時現実的行動をとるためのエネルギーが下がることがあります。大学に出られなくなった状態を一概に良くないものとはいえないのですが、人知れず思いつめるのでは辛すぎます。不登校に陥って長いこと苦しい思いをして相談室にやってきた人のお話を伺うと、背景はさまざまですが友達を作り損ねたことも影響しているようです。人とのつながりの中にいないキャンパスライフは無味乾燥なものになってしまうでしょう。

でも友達作り、まだまだチャンスはあります。そのひとつ、学生相談室の夏のワークショップをご利用ください。コミュニケーションや自己表現をテーマに楽しく学びながら、知り合いも作れるという一石二鳥のプログラムです。どうぞお問い合わせを！

もしも大学に足が向かなくなってしまうたら、誰かに打ち明けましょう。話す人が見つからなかったら相談室にご連絡ください。一緒に考えましょう。不登校とは、成長の可能性を秘めた状態なのですから。

(学生相談室)

2006年度 学生数(学部・大学院)

◆ 2006年度 学生数(学部) ◆

5月1日現在/()内は女子内数

学部	学科	1年次	2年次	3年次	4年次以上	合計
一 部	経済	600(96)	585(120)	574(104)	836(111)	2,595(431)
	国際経済	262(86)	239(93)	208(71)	271(90)	980(340)
	小計	862(182)	824(213)	782(175)	1,107(201)	3,575(771)
	法	699(193)	835(220)	940(256)	850(218)	3,324(887)
	政治	155(52)				155(52)
	小計	854(245)	835(220)	940(256)	850(218)	3,479(939)
	経営	655(168)	743(152)	589(144)	741(174)	2,728(638)
	情報管理				3(0)	3(0)
	小計	655(168)	743(152)	589(144)	744(174)	2,731(638)
	商		546(141)	565(120)	734(140)	1,845(401)
商業						
マーケティング	561(154)				561(154)	
小計	233(70)	226(76)	233(60)	273(82)	965(288)	
小計	794(224)	772(217)	798(180)	1,007(222)	3,371(843)	
文 部	国文				11(4)	11(4)
	日本語	81(55)	73(51)	73(51)	80(48)	307(205)
	日本語専攻					
	日本文学	132(82)	129(91)	123(81)	137(75)	521(329)
	日本文学専攻					
	小計	213(137)	202(142)	196(132)	217(123)	828(534)
	英米文				3(2)	3(2)
	英語英米文	169(104)	159(91)	158(89)	198(127)	684(411)
	人文				15(1)	15(1)
	哲人文学専攻	60(36)	62(21)	69(33)	75(38)	266(128)
	歴史学専攻	95(41)	98(38)	90(33)	99(31)	382(143)
	環境地理学専攻	54(18)	52(17)	53(20)	58(12)	217(67)
	社会学専攻	96(54)	90(54)	89(44)	93(51)	368(203)
小計	305(149)	302(130)	301(130)	340(133)	1,248(542)	
心理	51(29)	47(21)	60(38)	60(30)	218(118)	
小計	738(419)	710(384)	715(389)	829(419)	2,992(1,611)	
ネットワーク情報	293(78)	224(62)	240(63)	317(83)	1,074(286)	
合計	4,196(1,316)	4,108(1,248)	4,064(1,207)	4,854(1,317)	17,222(5,088)	
二 部	経済	184(21)	158(17)	158(10)	221(19)	721(67)
	法	229(40)	199(46)	247(42)	287(50)	962(178)
	商		179(28)	139(24)	175(23)	493(75)
	マーケティング	161(36)				161(36)
	小計	161(36)	179(28)	139(24)	175(23)	654(111)
合計	574(97)	536(91)	544(76)	683(92)	2,337(356)	
総計	4,770(1,413)	4,644(1,339)	4,608(1,283)	5,537(1,409)	19,559(5,444)	

◆ 2006年度 学生数(大学院) ◆

5月1日現在/()内は女子内数

研究科・専攻	1年次	2年次以上	合計	研究科・専攻	1年次	2年次	3年次以上	合計	
経済学研究科	30(6)	34(6)	64(12)	経済学研究科	4(3)	2(1)	12(4)	18(8)	
法学研究科				法務研究科	1(0)		2(1)	3(1)	
私法学				公法学		4(1)	2(0)	6(1)	
公法学		1(0)	1(0)	小計	1(0)	4(1)	4(1)	9(2)	
法学	16(3)	19(4)	35(7)	日本語日本文学		5(2)	14(6)	19(8)	
小計	16(3)	20(4)	36(7)	英語英米文学	2(0)	1(0)	1(0)	4(0)	
文学研究科	13(8)	10(4)	23(12)	哲学		2(0)	6(1)	8(1)	
英語英米文学	3(0)	3(1)	6(1)	歴史学	3(1)	2(1)	14(2)	19(4)	
哲学	2(0)	5(1)	7(1)	地理学					
歴史学	11(4)	12(3)	23(7)	社会学	1(1)		2(1)	3(2)	
地理学	3(0)	1(0)	4(0)	心理学	3(2)		5(2)	8(4)	
社会学	3(1)	2(2)	5(3)	小計	9(4)	10(3)	42(12)	61(19)	
心理学	14(10)	14(9)	28(19)	経営学研究科		1(1)	4(2)	5(3)	
小計	49(23)	47(20)	96(43)	商学研究科	4(0)	2(0)	1(0)	7(0)	
経営学研究科	9(5)	8(1)	17(6)	合計	18(7)	19(6)	63(19)	100(32)	
商学研究科	35(14)	38(13)	73(27)	専攻課程	研究科・専攻	1年次	2年次	3年次以上	合計
合計	139(51)	147(44)	286(95)	法務研究科	25(5)	58(6)	49(14)	132(25)	

生田総合体育館プール

夏期休暇中に一般公開

生田総合体育館プールが左記の通り公開されます。プールは25メートル×8コース(短水路公認)で水温29度C、水深180センチ、サウナもあります。要スイミングキャップ着用。(小学生以下は保護者同伴で利用可)

◇公開日=8月1・2・3・4・7・8・9・10・21・22・23・24・28・29・30日の15日間。

◇時間=12時~15時(最終入場14時40分)

◇利用料=1回300円のプール券を購入してください。

問い合わせ ▽体育事務課 電話 044-911-1273

環境問題を考えよう

～省エネ推進運動にご協力を～

近年、地球環境問題や、資源・エネルギー問題が深刻になっています。その対策のひとつとして「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」を指針に国を挙げて省エネの推進が声高に言われています。

生田キャンパスでは年間1512万kWh(2004年度、一般家庭の約3000世帯分)の電気を使用しています。そのため省エネ法に基づく管理指定対象となっており、経済産業省から省エネへの取り組みを指導されています。

昨年度、本学では省エネルギー推進委員会を発足させ、まず教職員から次のような協力事項を挙げて省エネを推進してきました。「授業、業務等で部屋を空室にして離れるときは、照明と空調のスイッチを切る」「事務室等で休憩や残業のときは、照明の点灯数を減らす」「パソコンの電源は、使用しないときは切る」。

また、節水や電気スイッチOFFを呼びかけるステッカーを貼付するなどしての省エネ推進活動を行ってきました。

これまで以上の削減を目指すには教職員のみならず学生の皆さんの協力も必要となります。皆さんもぜひ環境問題について考え、できることから始めてみましょう。(管理部)

AED（自動体外式除細動器）を設置

04年から一般市民による使用が認められた「AED」がこのほど、生田キャンパスの総合体育館と保健室、伊勢原体育寮の3カ所に設置された。

「AED」とは、心臓突然死の原因のひとつである心室細動（※）が発生した場合に、心臓に電気ショックを与えることにより、心臓が持っている機能を回復させる装置。

音声ガイダンスにしたがって、電極を傷病者の胸部へ張り付け、解析結果に基づいて通電ボタンを押すので、操作にあたって高度な専門知識を必要としない。

救急車が到着するまでの数分間、迅速な救命措置のため、私たちにできることに取り組もう。

※心臓が本来のリズムを失い、小刻みに震えている状態で、不規則な収縮を繰り返し、心臓のポンプ機能が失われ血液が送り出されない状態にあること。



【AED使用手順】

1. 電源を入れる。
2. 服をはだけ、胸部を出す。
3. 電極パッドの袋を開封する。
4. 電極パッドを袋から取り出し、裏面のプラスチック（保護シート）をはがす。
5. 電極パッドを張る。
6. 傷病者から離れて待つ。
7. 通電ボタンを押して、電気ショックを与える。
8. 自動解析の結果を傷病者から離れて待つ。
9. 「循環」のサインを確認する。

（電極パッドをはがさずに、救急隊員へ引き継ぐ）